

とうほく自動車産業集積連携会議 令和2年度事業報告

「とうほく自動車関連産業振興ビジョン～とうほく自動車関連産業のさらなる高みへ～」の戦略に基づき、以下の事業を実施しました。

【戦略Ⅰ】幅広い分野の企業集積

1 関連企業の進出促進

知事が連携したトップセールス

令和3年2月、トヨタグループ向け展示商談会の開催に併せて、岩手県、宮城県に北海道を加えた3道県の知事が、トヨタ自動車㈱の熊倉調達本部長、新郷TCカンパニーPresident、トヨタ自動車東日本㈱の白根会長、宮内社長、トヨタ自動車北海道㈱の北條社長などトヨタグループの幹部とWEB懇談を実施しました。

また、自動車関連産業の一大拠点化に向けた「とうほく」の連携した取組についてアピールしました。

2 地場企業の参入促進

(1) とうほく・北海道 新技術・新工法展示商談会

本商談会は、自動車業界が「100年に一度の大変革の時代」に直面する中、モビリティカンパニーへの大胆なモデルチェンジを図ろうとしているトヨタ自動車㈱に対し、東北7県・北海道における地場企業の技術力と将来性を広くアピールすることで、トヨタグループのニーズと出展企業のシーズをマッチングさせ、将来技術の開発や取引の拡大等を目指し、開催したものです。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、WEB展示商談会を開催しました。トヨタ自動車イントラネットを商談会に活用した初めての事例となり、トヨタグループを始めとする多くの方に御覧いただきました。

◇期日・場所

WEB 1 令和3年2月1日(月)～2月12日(金) トヨタ自動車イントラネット
 WEB 2 令和3年2月1日(月)～3月12日(金) とうほく自動車産業集積連携会議WEB
 現物 令和3年3月9日(火) 刈谷市産業振興センター(愛知県刈谷市)

◇出展者数 59者(うち現物展示21者)

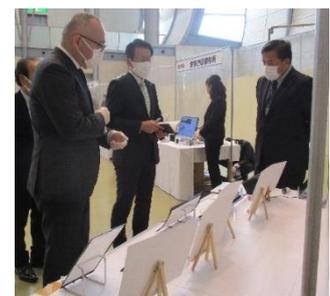
◇アクセス数 3,925件(トヨタイントラ 1,432件、とうほくWEB 2,493件)

◇現物展示来場者数 6社64名(招待制)

来場企業 (株)デンソー、アイシン精機(株)(現・(株)アイシン)、
 トヨタ紡織(株)、(株)協豊製作所、小島プレス工業(株)、
 フタバ産業(株)

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現物展示は
 招待制とし、企業ごとに観覧時間を決め開催

◇商談成立 2件



現物展示会場の様子

【商談結果】（令和3年3月12日時点）

道県名	出展社数 (提案数)	商談成立	試作依頼	見積・ 図面依頼	後日訪問
青森県	3	0	0	0	0
岩手県	12	2	0	0	6
宮城県	4	0	0	0	1
秋田県	4	0	0	1	0
山形県	6	0	0	1	4
福島県	11	0	0	0	17
新潟県	10	0	0	0	11
北海道	9	0	0	0	13
計	59	2	0	2	52

【来場者の主なコメント】

- 小島プレス工業(株) 取締役社長 小島 栄二 氏
評価ツールやシステムなど、新しい分野の提案が徐々に増えてきており、東北・北海道の努力が表れている。
- (株)デンソー 取締役 若林 宏之 氏
興味深い技術が非常に多かった。担当に紹介する。

(2) 企業間交流・連携の促進

例年開催している、とうほく自動車産業集積連携会議総会・講演会・交流会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見合わせ、書面決議としました。

【戦略Ⅱ】競争力のある生産拠点

○ 設計開発機能、生産技術力・準備力等の強化の取組

設計開発機能や生産技術力・準備力等の強化のため、セミナーや講演会等を実施しました。

(1) 青森県 「ものづくり企業生産性向上セミナー」

◇期 日：令和2年12月1日（火）

◇場 所：青森市内

◇参加者：34名

ものづくり企業の経営者層等を対象とし、5S・QCD活動など製造現場のカイゼンの必要性をテーマとした講演を行うとともに、現場力強化アドバイザーの周知等を行いました。



(2) 岩手県 「三次元設計開発技術等の人材育成」

◇場 所：いわてデジタルエンジニア育成センター他

◇参加者：270名

いわてデジタルエンジニア育成センターを拠点に、高度設計開発技術者の県内定着及び県内企業の技術力強化を促進するとともに、三次元データ活用に関する技術高度化業務及び技術導入支援等を行うことにより、地域の中核産業の担い手であるものづくり企業の競争力強化を図りました。



(6) 福島県 「次世代自動車産業セミナー」

◇期 日：令和2年12月22日（火）、令和3年3月8日（月）

◇場 所：福島市内（一部オンライン開催）

◇参加者：延べ72名

アルプスアルパイン(株)いわき事業所の八木 賢 氏と経営支援NPOクラブの関口 清 氏を講師に迎え、県内のものづくり企業や個人を対象とし、CASEをはじめとする次世代自動車関連技術に対応するために、自動車産業における業界動向や参入に向けた取組事例等に関するセミナーを開催しました。



(7) 新潟県 「CASE関連技術研究セミナー」

◇期 日：令和3年3月23日（火）

◇開催方式：オンラインセミナー

◇参加者：21名

金沢工業大学大学院工学研究科高信頼ものづくり専攻教授影山 裕史氏より、自動車を取り巻く環境の変化や今後の自動車材料の動向に着目し、自動車を構成する材料は今後どうなっていくのか、どのような材料が求められてくるのかについて解説いただきました。

令和2年度 第2回 CASE 関連技術研究セミナーを開催します【オンライン受講可】
<small>◎ 新潟県工業振興センター ページ番号：0395084 更新日：2021年2月18日更新</small>
令和2年度 第2回 CASE 関連技術研究セミナーを開催します
<small>将来の脱炭素社会への移行に向け、自動車のCO2排出量の削減が課題となる中、自動車の軽量化は走行時のCO2排出量削減に寄与するものと考えられます。 本セミナーでは自動車を取り巻く環境の変化や自動車の軽量化に向けた材料の動向等について解説し、今後の応用が期待されるCFRP（炭素繊維強化プラスチック）やCNF（セルロースナノファイバー）についても紹介いたします。</small>
日 時
令和3年3月23日（火） 13時30分～16時30分（受付開始 13時～）

【戦略Ⅲ】次世代技術の開発拠点

○ 競争力を高める次世代技術の開発／研究開発の実用化

・ 中東北3県公設試技術連携推進会議（IMY連携会議）

岩手県、宮城県、山形県の3県で、企業支援に必要な精密5軸加工に必要な基盤技術の確立を目的に、加工システム（CAM、加工機）の違いによる影響、加工補正值の最適化等について検討を行いました。また、秋田県も加えた4県で、鋳型が鋳造品の強度へ及ぼす影響や低・中炭素鋼の熱処理条件が組織へ及ぼす影響の解析、組織評価や分析技術の高度化、3D砂型積層造形機による砂型の耐熱性向上技術など、熱プロセスを活用した金属材料の高機能化に関する検討を行いました。

【戦略Ⅳ】人材の育成・供給拠点

○ 人材育成の取組

企業ニーズに応じた人材育成・確保・定着を図るため、セミナーや現地指導等を実施しました。

(1) 青森県 「企業個別ニーズ対応型生産性向上研修事業」

◇期 日：令和2年5月～令和3年3月

◇場 所：青森市ほか

◇参加者：延べ195名

県内のものづくり人材育成支援機関の実習施設や人材、ノウハウを活用し、本県製造業を支える技術者の技術レベルの向上を図ることを目的として、企業の要望に応じカリキュラムを構成したオーダーメイド研修を実施しました。



(2) 岩手県 「EV人材育成事業」

◇時 期：平成30年4月～令和3年3月

◇場 所：一関市内ほか

◇参加者：延べ148名

将来のものづくり産業を支える人材を育成するため、平成30年度からの継続事業として、次世代モビリティ(EV)に関わる創造的・実践的な技術者の育成事業を実施しました。岩手県内の高専や高校の学生を対象に、EVアカデミー、R&Dアカデミー及びEVミニアカデミーの各講座を開設し、就学段階の人材育成に取り組みました。



(3) 宮城県 「みやぎカーインテリジェント人材育成センター事業」

◇期 日：令和2年8月7日(金)～9月22日(火)

◇場 所：仙台市内ほか

◇修了者：90名

次世代の自動車づくりを担う人材の育成を目指し、東北の大学や高専・専門学校の理工系の学生等を対象に、設計・開発やカーエレクトロニクス等の分野を中心とした講座を開催しました。

自動車業界で活躍している企業のエンジニアなどを講師に、講義・実習を行いました。

また、令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策として、一部講座をオンラインで実施しました。



(オンライン配信動画)

(4) 秋田県 「第1期あきたモノづくり塾」

◇期 日：令和2年7月31日（金）～令和3年3月12日（金）

◇場 所：秋田市内等

◇参加者：8名

QCD等を推進する県内製造企業の中核的人材を育成するため、秋田県自動車産業アドバイザー 森 浩三氏を塾長に迎え、輸送機関連産業への参入や取引拡大に熱意を有する、又はトヨタのモノづくりに興味がある企業の中堅社員を対象に、品質管理や組織管理等について講義いただきました（計5回）。



(5) 山形県 「自動車関連研修『自動車経営戦略研修』」

◇期 日：令和2年11月25日（水）

◇場 所：山形市内

◇参加者：9名

「5年後、10年後の自社の姿を想像できますか？」

山形県自動車産業ディレクターの土生武文氏を講師として、自動車関連企業の経営者・管理者を対象に、大きな変革期にある自動車産業の中で、自動車業界の最新動向や今後の自動車業界における経営の在り方を学び、自社の現状分析のうえ、将来のビジョンを考える研修を実施しました。



(6) 福島県 「ふくしま中小企業等人材育成支援事業」

◇期 日：令和2年6月15日（月）～令和3年3月31日（水）

◇場 所：福島県内全域

◇支援企業数：31社

社内の人材育成に悩みを抱える県内中小企業等を対象に、専門家による企業ニーズに基づいた人材育成計画等の作成を伴走型で支援するとともに、県内で開催される各団体等の研修情報を一元化したポータルサイトを新規開設・運営し県内企業に情報提供することで、企業の人材育成の活性化を図りました。

（ポータルサイト閲覧件数：3,163件）



(7) 新潟県 「自動車構造・機能セミナー」

◇期 日：令和2年8月20日（木）

◇場 所：新潟市内

◇参加者：22名

宮城県経済商工観光部参与（自動車産業技術強化担当）の萱場文彦氏と宮城県産業技術総合センターテクニカルプロジェクトコーディネーターの水田謙氏を講師にお招きし、自動車のボディとボディ電子を中心に車輛の開発、構造、生産や車輛で使用されているボディ・エレクトロニクスのシステム、電装品について実際の部品と共に解説いただきました。

